

第2回定例会

新年度予算を可決

第2回定例会は、3月12日に開会し、21日まで開かれ、行政報告5件、平成25年度町政執行方針及び教育行政執行方針が示され、平成25年度予算のほか、一般会計を含む8会計の補正予算、条例の新設。一部改正、人事案件等の審議を行い、すべて原案のとおり可決しました。



平成25年度予算及び予算関連条例について

定例会初日の12日に、平成25年度予算審査特別委員会(口田邦男委員長)を設置、3月15日・18日の2日間で審査を行いました。

特別委員会及び定例会最終日21日の採決では、一般会計を含む8会計予算及び予算関連条例について、原案どおり可決しました。

平成25年度当初予算は、2月執行の町長選挙にともない、政策的事業を抑えた骨格予算での編成となったため、新規政策事業等の予算は計上されませんでした。

福祉政策や子育て支援、教育施策の充実、産業基盤維持等の事務事業は、当初予算として提案されました。

なお、予算総額は、一般会計と6特別会計・企業会計を合わせて98億5450万円となり、前年比6・9%の減となっています。

予算では、公共施設の老朽化に対応するため、幼稚園教室棟屋上防水改修工事(1428万円)、農村環境改善センター屋根葺き替え工事(946万円)、アイスアリーナ製氷冷却器等更新工事(966万円)などが計上されています。

行政報告

十勝地方中部を震源とする地震の被害と対応

十勝地方中部を震源とする地震により、体育館他5施設で、窓ガラスの破損、天井耐火ボードの一部落下等が発生した。また、下佐幌地区・人舞地区の一部で停電となったが、翌日には復旧した旨の報告を受けた。なお、人的被害の発生はなかった。

水道管漏水事故について

清水市街地で水道管の漏水事故が2件発生、また、熊牛地区においても、国営かんがい排水事業で整備した水道管から漏水事故が発生した。復旧作業のため、断水の措置をとり、給水の応急対応を行った。

除雪車両による物損事故について

除雪委託契約先の除雪車両が、町道上清水第3線道路において、方向変換するため後退したところ、安全確認不足により、電柱に接触し破損させた。より慎重に運転するよう指揮監督を行っていく。

道路パトロール車の物損事故について

新得警察署より事故の現場確認要請があり、町道清水羽帯間道路の事故現場で、道路パトロール車を停車していたところに大型トラックが追突する事故が発生した。職員は降車しており、けがはなかった。

スクールバスによる物損事故について

スクールバス熊牛線登校時の委託運行中に、清水中学校停留箇所に入る際、本通12丁目17番地のT字路周辺の雪山の影響で右折しきれずに後退したところ、電柱に接触して車両後部を損傷した。乗車中の児童生徒にけが等はなかった。

平成24年度 補正予算

一般会計

(13、14回目の補正)

5億 7,152万円 増

総額 82億 5,026万円

一般会計の主な補正(歳出)

- ◇介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金 4,063万円の増額
- ◇地域密着型介護老人福祉施設整備補助金 3,361万円の減額
- ◇農業体質強化基盤整備調査設計委託料 420万円の増額
- ◇農業体質強化基盤整備暗渠排水工事 6,720万円の増額
- ◇商工業活性化店舗開店等支援事業補助金 270万円の減額
- ◇住宅耐震改修費補助金 90万円の減額
- ◇町道除雪委託料 1,000万円の増額
- ◇給食センター給湯ポイラー等修繕料 59万円の増額
- ◇財政調整基金積立金 2,044万円の増額
- ◇農業用水施設機器更新工事 4,600万円の増額
- ◇清水小学校大規模改修工事 4億5,910万円の増額
- ◇スクールバス修繕料 89万円の増額



清水小学校の改修工事は、6月から始まる予定で、内装や外構工事が実施される

※そのほか、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療保険特別会計、介護保険特別会計、公共下水道事業特別会計、集落排水事業特別会計、簡易水道事業特別会計、上水道事業会計の補正予算を可決。